

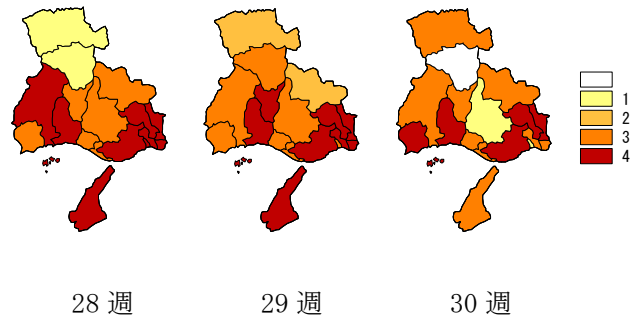
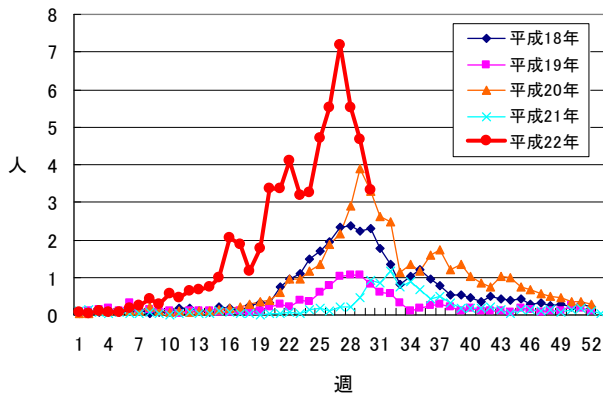
全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

定点把握感染症 (指定された医療機関から報告を求める感染症です)

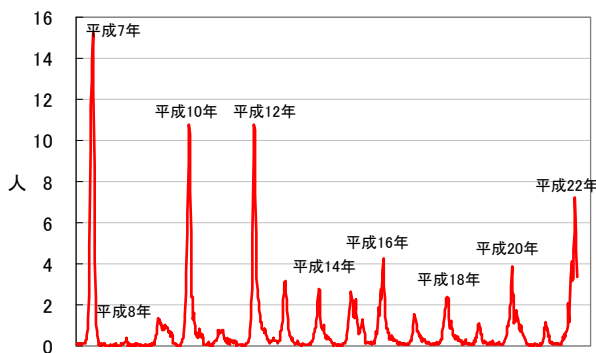
手足口病

定点あたり患者数は今週 **3.34 人** (先週は 4.67 人) と 3 週続けて減少しましたが、依然として患者数の多い状態となっています。年齢別では 1~4 歳の患者が全体の 65% と多く、0~5 歳の患者が全体の 80% を占めています。今年の手足口病の原因ウイルスとして **エンテロウイルス 71 (EV71)** の検出が報告されています。EV71 は無菌性髄膜炎や脳炎等の合併症を引き起こす可能性のあるウイルスで、注意が必要です。

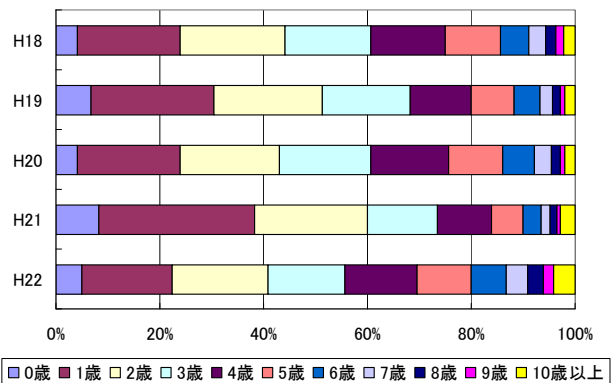
手足口病の定点あたり患者発生状況(全県)



手足口病の定点あたり患者数の推移(全県)



手足口病の年齢階級別患者発生割合

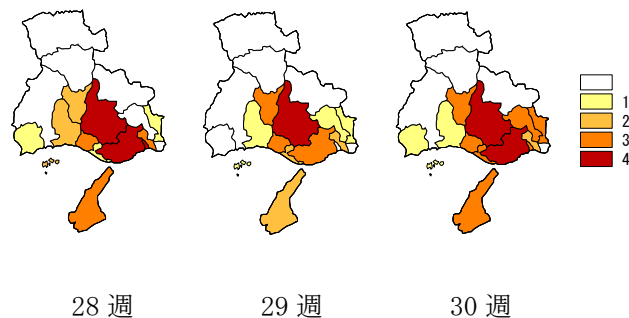
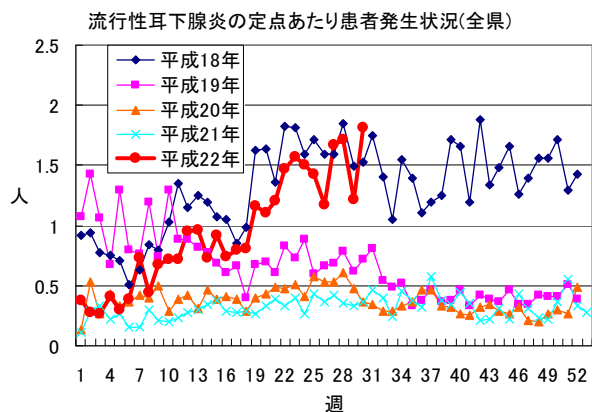


定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

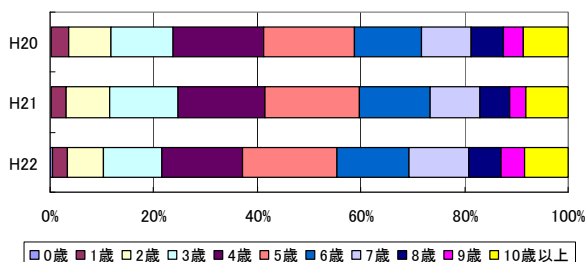
順位	疾病名	定点あたり患者数		増減	順位	疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1 位	感染性胃腸炎	3.40	3.16	+0.24	6 位	流行性角結膜炎	0.83	0.34	+0.49
2 位	手足口病	3.34	4.67	-1.33	7 位	突発性発しん	0.69	0.52	+0.17
3 位	ヘルパンギーナ	3.10	4.43	-1.33	8 位	A 群溶血性連鎖球菌	0.47	0.68	-0.21
4 位	流行性耳下腺炎	1.81	1.22	+0.59	9 位	伝染性紅斑	0.28	0.31	-0.03
5 位	水痘	1.16	1.36	-0.20	10 位	咽頭結膜熱	0.24	0.14	+0.10

流行性耳下腺炎

定点あたり患者数は今週 **1.81 人**（先週は 1.22 人）と増加しました。神戸市、社保健所管内を中心にそれらの周辺部にかけて患者数が多くなっています。患者の年齢分布は 5 歳（18%）を中心に 2 歳～8 歳で全体の 84%を占めています。



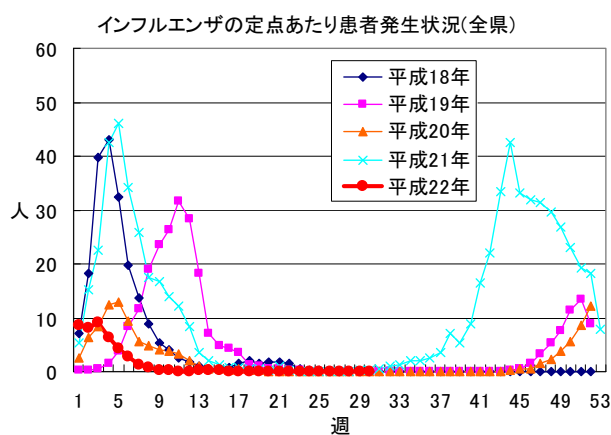
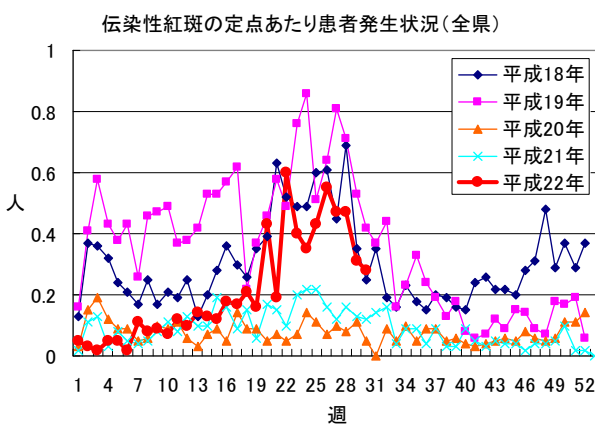
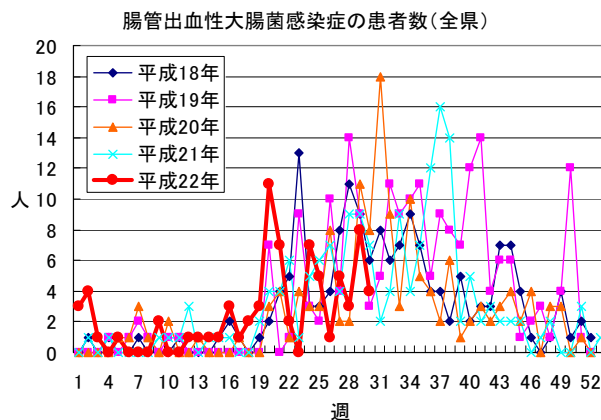
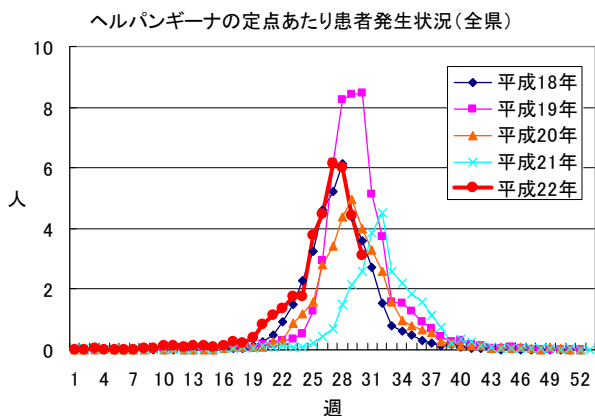
流行性耳下腺炎の年齢階級別患者発生割合



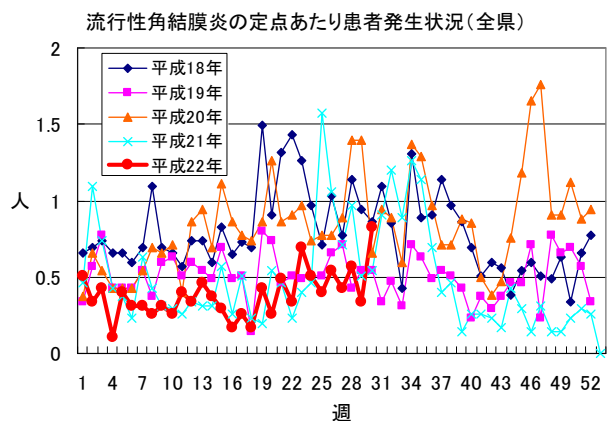
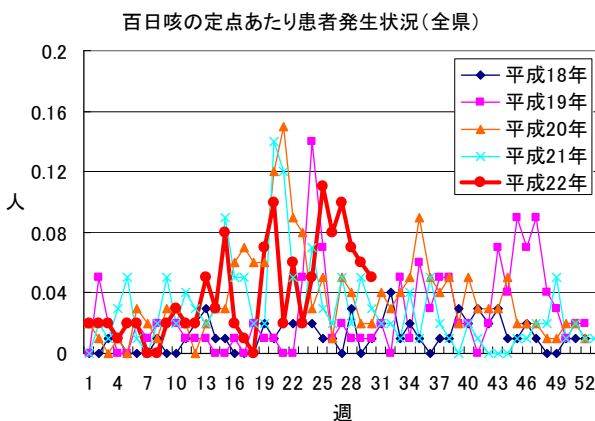
全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 10 名 （姫路市 3 名、芦屋保健所管内 1 名、伊丹保健所管内 1 名、宝塚保健所管内 3 名、加古川保健所管内 1 名、豊岡保健所管内 1 名）
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 4 名 （神戸市；O157 VT 型不明 1 名、加古川保健所管内；O157 VT2+ 3 名）
4 類感染症	レジオネラ症 1 名 （神戸市）
5 類感染症	アメーバ赤痢 1 名 （姫路市）、 ウイルス性肝炎 1 名 （尼崎市；B 型）、 クロイツフェルト・ヤコブ病 1 名 （姫路市；古典型）
追加報告	結核 7 名 （尼崎市 2 名、西宮市 1 名、伊丹保健所管内 1 名、加古川保健所管内 2 名、加東保健所管内 1 名）、 腸管出血性大腸菌感染症 1 名 （宝塚保健所管内；O157 VT 型不明）、 レジオネラ症 3 名 （神戸市 2 名、尼崎市 1 名）

目で見える動向（県内）



定点あたり患者数は0.01人。沈静化した状態が続いています。



この週報は兵庫県立健康生活科学研究所：健康科学研究センターホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。

また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報(IDWR)がダウンロードできます。